学校番号	323

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	改訂版　公共（数研出版）						
副教材等	改訂版　教科書準拠版　公共　整理ノート（数研出版） 最新図説　公共　2026（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代を生きる私たちの周りには様々な課題が存在しています。その課題について、科目の中で学んだ知識や、自分で収集した情報を基に、解決方法を議論して探していくことができるようになってください。

みなさんは18歳で選挙権を獲得し、「成人」となります。国の主権者の１人として、自立した考えと意見を持ち、日本や世界の諸課題と向き合える人間に成長してほしいと思います。そのためにも常日頃から新聞やニュースで報道される出来事に興味・関心・疑問を持って、自分なりの考えを言葉や文字で表現できるようになってください。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】

・現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】

・社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力を基にテーマについて議論する。

【学びに向かう力、人間性等】

・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。また、多面的・多角的な考察を通して現代社会に生きる人間としての在り方や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ること、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論，及び倫理，政治，経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに，諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について，事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，解決に向けて公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期中間	公共的な空間を作る私たち	・青年期と自己形成 ・人間としての自覚 ・日本人としての自覚 ・西洋近現代の思想	a:青年期は自立・自律をはかる重要な時期であることを理解する。また、古代ギリシアや中国、中世、近世の日本や世界の思想について理解する。 b:自己形成の課題について考察している。また、先人の思想や哲学が自身の生き方や生活習慣に与えている影響について考察して気付くことができる。 c:社会の一員としての自覚を、学習を通じて深めることができる。また、先人の思想や哲学が自身の生き方の参考にできることはないかと追求している。	考査	考査 提出物	提出物 発表

1学期期末	公共的な空間における人間としての在り方、生き方、基本原理	・現代の諸課題と倫理 ・民主社会の基本原理 ・日本社会の基本原理	a:環境問題やエネルギー問題など、現代の社会を取り巻く諸問題について理解している。また、民主政治の原理や日本国憲法の三大原理について理解している。 b:民主政治における国家と個人の役割について考察し、現代の日本の政治に照らし合わせて考える。また、国際情勢の変化に対して憲法の第九条の在り方をどうしていくべきかについて議論し、考察する。 c:環境問題やエネルギー問題、人権問題や憲法第９条の問題など現代の諸課題について自分でテーマを決めて調査、発表をした上で、自身の生活と密接にかかわる問題であるということを認識する。	考査	考査 提出物	提出物 発表
2学期中間	現代の民主政治と政治参加の意義	・日本の政治機構 ・政治参加と民主政治の課題 ・経済の仕組みと市場機構	a:行政機能の拡大や選挙の仕組み、政党の役割などについて理解している。また、市場経済の仕組みについて理解している。 b:行政機能の拡大に関して、そのメリットとデメリットを挙げることができる。また、日本の政党政治の課題について議論して、発表する。 c:身近な自治体の政治課題について調査して、模擬マニフェストを作成できる。また、現在の市場機構の課題について実際の生活と結び付けて考察が出来る。	小テスト	提出物	提出物 発表

2学期期末	現代の経済社会と経済活動の在り方	・財政と金融 ・日本経済の発展と変化 ・豊かな生活と福祉の実現	a:金融財政の仕組みについて理解している。また、戦後日本経済の流れや、現代の雇用・労働問題や社会保障制度について理解している。 b:不況や好況など経済の先行きを判断し、経済の動向を予測する力を付けている。また、雇用・労働問題や社会保障制度の課題を挙げて、その改善策について議論できる。 c:消費税や所得税の使途について考え、それについて自らの考えを持っている。また、労働問題や社会保障などについて、実際の出来事などから自身の考えを持って、18歳成人に向けた自覚を養うことが出来ている。	考査	考査 提出物	提出物 発表
3学期	国際社会の動向と日本の役割	・国際政治の動向 ・国際政治の課題と日本の役割 ・国際経済の動向と国際協力	a:戦後の国際政治の流れについて理解している。特に、国連の成立や冷戦、核問題などについて深く理解している。 b:集団的安全保障と国連の役割について、現状とその課題を議論して考察を深めることが出来ている。 c:民族紛争や飢餓、核保有問題などについて、先進国でもあり、また核兵器の被害を受けた国である日本の国民として関心を持ち、何が出来るかを考え、日本人としてあるべき姿を展望として持つことが出来ている。	考査	考査 提出物	提出物 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度